

# 第53回交通安全子供自転車東京大会

主催・(一財)東京都交通安全協会・警視庁交通部 後援・東京都・東京府



## 交通安全子供自転車東京大会

小学生が自転車の安全で正しい乗り方を競う大会が、大田区の東京流通センターで開催され、都内の小学校と交通少年団から30チームが参加した(5月6日)。

## 二輪車安全運転東京大会開催

二輪ライダーが安全運転技術とルール、マナー遵守度を競う大会が警視庁府中運転免許試験場で開催され、89人が競技にチャレンジした。今回から難度よりも実践的な走行技術を競うものとなった(5月27日)。



5月

発生件数	2,748件 (13,579件)
負傷者数	3,145人 (15,578人)
死者数	9人 (52人)

都内の交通事故



## 自転車安全利用TOKYOキャンペーン

JR目白駅前で学習院大学自転車同好会メンバー、交通少年団員らとともに自転車のルール・マナーの遵守を呼びかけた(5月27日 目白)。

6月

発生件数	2,593件 (16,171件)
負傷者数	2,980人 (18,557人)
死者数	9人 (61人)

都内の交通事故



## 交通安全指人形(劇)講習会開催

指人形劇を通じて、交通安全を呼びかける目的で、指人形の技能や台本の作り方などを学ぶ講習会が万世橋警察署、池袋警察署、府中警察署の3会場で開催された(6月1、8、20日)。



野球少年に自転車安全利用をアピール  
目白台運動公園の多目的広場で、約200人の地域の野球少年らに、スケアード・ストリート自転車安全教室を実施し、自転車安全利用をアピールした(6月9日 大塚)。



## 七夕飾りで交通安全をアピール

交通安全の祈りを込めた七夕飾りを作成し、三鷹警察署の玄関に設置。市民に交通事故防止をアピールした(6月30日 三鷹)。

## あおり運転撲滅キャンペーン

6月1～7日の「あおり運転取り締まり強化期間」の初日、海老名SAで警視庁、神奈川県警、静岡県警と合同でキャンペーンを実施。強化期間中はヘリコプターでの上空からの監視、覆面パトカーの出動を増やすなど対策を推進した(6月1日)。